

被災地の一刻も早い復興を祈り、1つのパイプオルガン作品をみなさまで創りませんか？

「名古屋オルガンの秋」が提案する  
東日本大震災復興支援チャリティープロジェクト

## 「みんなで創ろう、オルガン作品！」

あなたの祈りのことばが 祈りの音楽として 響きます

「名古屋オルガンの秋」は、2007年にカトリック五反城教会で始まった、パイプオルガンのコンサートシリーズです。気軽にパイプオルガンが楽しめるコンサートシリーズ「名古屋オルガンの秋・名古屋オルガンの春」、ワークショップ「みんなで弾こう、パイプオルガン」、そして愛知県芸術劇場コンサートホールで行なわれる「パイプオルガンブランチコンサート」等を催してきました。

3月11日に起こった大災害の後、「名古屋オルガンの秋」でも何か支援できることはないかと考え、「名古屋オルガンの春2011」では、ドイツのオルガン工房より送られたパイプやCDを販売し、東日本大震災復興支援の為にチャリティーを行ないました。そして今回「名古屋オルガンの秋2011」では、

## 誰でも作曲に参加できるアクションによるチャリティー

を募りたいと思います。

### ◆ みなさまから「音」か「ことば」を募集します ◆

- ・2つから6つまでの音から成り立つ1つの「響き」（＝同時に鳴る音）  
または
- ・3つから5つまでの「旋律」（＝連続して鳴る音符。リズムは書かないで下さい）  
または
- ・2つから6つまでの アルファベット か ひらがな から成り立つ「ことば」

を一口として募集します。一口につき500円以上の募金をお願いします。

### ◆ 集まった「音」と「ことば」は ◆

みなさまから頂きました「響き」と「旋律」を、名古屋オルガンの秋実行委員であり、作曲家であるトーマス・マイヤー＝フィービヒ（国立音楽大学作曲科教授）が一曲のパイプオルガンの為の作品にまとめ、

2011年10月15日（土）15:30 カトリック五反城教会  
パイプオルガン・レクチャーコンサートにて初演 いたします。

### ◆ 音符が書けなくても大丈夫！あなたの「ことば」をください。◆

- ひらがな や アルファベット で頂いた「ことば」は、次の方法で「音」に変換されます。
- 「音符」を ひらがな や アルファベット で表す方法にもお使いください。ここをクリック！